

0才でも大丈夫!!

# ちびもりタイムに、おいでよ!

平日 9:30~13:30

「ちびもりタイム」は、大きな子どもたちが学校や幼稚園に行っている間の、0歳からのちびっこたちが主役の時間です。  
小さな子が思い思いにしたいことをして遊び、大人ものんびりとくつろげる、そんな場でありたいと思っています。

## 火曜 赤ちゃんDAY

Tuesday



10時に「おはよ!の会」をするよ。  
シーターのうえでゴロゴロ、のびのび。  
スタッフやみんなとゆるーくお話ししながら、風に吹かれてくつろごう。

## 水曜 さわってつくって 表現遊び

Wednesday

子どもの森の自然を素材に、くっつけたり、色を塗ったり…アートな日常を一緒にどう?



10時~12時はスタッフと一緒に曜日テーマの遊びを楽しめます。

## ちびもりイベント

Chibimori-EVENT

### 青空紙しばい

9月26日(火) 11:00~11:30

小竹図書館とのコラボイベントです。  
秋をテーマに、紙しばい、大型絵本、手遊びやわらべうたなど盛沢山の楽しい時間♪

## 木曜 はじめての外遊び

Thursday

こどもの森がはじめての子も、外遊びはじめての子も、みんなおいで!一緒に楽しく外遊びデビューしちゃおう!

7月・9月は「水で遊ぼう」

ちゃぶちゃぶ、パシャパシャ♪  
お水って不思議だね。  
つかもうと思ってもつかめない。  
さわっていると、冷たくって気持ちいいね。  
お水を使って気軽に遊べる  
いろんなやり方、試してみない?



## 金曜 みどりの中の 自然遊び

Thursday

虫あみもって、生きものを探したり、  
だんごむしや幼虫を見つけるのも楽しい。



※ 月曜日は会議・研修のためスタッフは事務所内にいます。  
※ 水・木・金曜日は10時にスタッフから遊びのコツのミニレクチャーがあります。  
※ 曜日テーマにかかわらず、いつものように好きなことをして遊べます。  
※ イベントなどのため曜日テーマの遊びを出せない場合もありますのでご了承ください。



## 夏も外遊びをオススメする理由。

夏は熱中症が心配だから、蚊にさされちゃうから、暑くてタイヘンだから…外で遊びづらいという声を聞きます。確かに、暑さや蚊などを完全に防ぐことは難しいけれど、ちょっとした対処法やコツを知っていれば、より快適に過ごせますよ。それに夏に外で遊ぶと「いいこと」もたくさん! 毎年やってくる夏を、トコトン楽しめる方が、絶対楽しいよ! 親子でいっぱい夏の思い出を作ってくださいね。

**帽子**  
タオルや手ぬぐいを巻いても。どうしても嫌な子には、時々霧吹きで水をかけて熱を逃がしあげても。

**うちわ**  
蚊は軽いので、飛ばされて近づけない!

**肌を隠す**  
肌が出てないほうが体力を消耗せず、蚊や日焼けからも守ってくれる。薄くて風を通す麻や綿がいいよ。

**木陰&土の上**  
アスファルトの上は猛暑でも、木立の中なら10度以上温度が違うことも!

**水に触れる遊び**  
濡れると体の熱が逃げていく。夏の水遊びは理にかなってる!(夏でも冷えすぎには注意!)

**首を守る**  
首の後ろにカバーが付いた帽子も便利。濡らした手ぬぐいを首にかけてもいい。

**赤ちゃんだって…**  
汗をかき力など日本の気候にあった身体機能を発達させているよ。



こまめに拭いてあせも予防濡れタオルだと気持ちいいね着替えもたくさん持っていこう

### 熱中症で気を付けるポイント

- こまめに水分補給 ● 日陰で休憩!
  - 顔がほてったり、青ざめていないか? 元気で遊んでいるか?
- スタッフも一緒に子どもたちの様子を見守るよ!



## 落ちてる枝や石ころをわざわざ拾う子どもに 困ったなーと感じているあなたへ

枝を振り回してみたり、落ち葉を拾いあげてみたり…せっかく遊具や砂場セットがあるのに、どうしてわざわざ落ちている危ない、汚いもので遊びたがるんだろ、と思ったこと、ありませんか。  
見ただけで「危ない、汚い」と感じる大人の感覚と、子どもの感覚は全然違うみたいですね。目新しいことやめずらしいものに対し、これはなんだろう?と興味を持ち、なんでも触ってみたいと気が済まない子どもたち。大人には「ツマラン」としか見えないものを、子どもは「いいもの見つけた!」と感じ、なんでも遊びに変えて楽しんでしまう。それもすてきな才能です。何でもかんでも汚いと感じる大人の先入観を、少しは見直したら?と、子どもに問いかけられているような気がすることもあります。

見ている大人はハラハラしますが、ちょっとした痛い思いを繰り返してだんだん用心できるようになったり、触ってみて「この感触やニオイがなんか嫌だな」と感じ、不衛生なものを避けるようになっていきます。多少汚れても、後で手を洗えばいい、とおおらかに、子どもの好奇心が育っているのを喜ぶくらいの気持ちで見守ってあげたいですね。



## イベントレポート EVENT REPORT

date: 2017/5/30~6/2

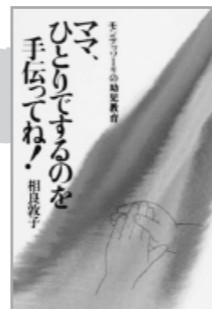
### 梅ひろい

こどもの森のなかだけでも、いろんな種類の梅やすもがあるんだね! いい香りの実をみんなで拾って楽しみました。食べたり、遊んだり、季節とともに暮らして、すてきだね。



## Yondemi? おすすめBOOK

ママ、ひとりでするのを手伝ってね!  
相良敦子著 講談社



「よい親」であろうとすればするほど、子どもに自分の思いを押し付けてしまいがち。子どもが本当にしてほしいと願っている心の声が聞こえますか?子どもが持つ大きな可能性を引き出し、自主性や他人への思いやりを育てるために、親はどうすればよいかを、豊富な事例で分かりやすく説明している本です。